

【ねがいましては】

第74号
平成7年4月25日

共和珠算学習塾

「命の尊さを自然から」

今の学校の中ではどのようにになっているのか？

私の小学校時代は「○○の観察」などのように生物を教室の中で飼ったことが度々ありました。植物はもとより、オタマジャクシ・カエル・ザリガニ・ジュウシマツ・そしてヘビなど様々、私は小さい頃より生き物が好きだったので、よく飼育担当を任せられたりしました。中でも真っ白なジュウシマツを飼ったときには自分でも欲しくなり、親に無理を言い買ってもらつたことがあります。日記をつけていたことを覚えています。やがて卵を産んだ時には、うれしくてたまらなかつたものです。学校が終わるとすぐさま走つて帰る。そしてずっと観察していました。命の神秘をずいぶんと学びました。

子どもたちは小さい頃から自然と親しむことにより、命の大切さを自分なりに受け止め、築き上げていきます。現代の社会では私たちの頃からすると、どうやらそうでもないよう思えます。

連日テレビなどで伝えられる宗教団体のニュースは、子どもたちの眼にどう映つているのか・・・？　何度も映し出される村井さんの刺殺事件は、子どもたちにどのように映つてゐるのでしょうか。反応がいたって平静なのは驚きました。報道の在り方にも賛否両論あるのでしょうが、もしあの刺殺現場を村井さんのご両親がご覧になつたら・・・。

やはり子は子、親は親、オギャーと生まれたころの思い出から幼稚園、小学校、中学校、高校と成長してきた我が息子の思い出があるはずです。

テレビゲームで「デヤーッ」「トリヤー」などと、格闘して相手をたたきのめす場面に慣れてしまつた子どもたち。テレビドラマで何人の人たちが殺され役を演じ、それを見て「死」というものに心が何の反応も示さないようになつてしまつたのかな。

私も含めてテレビっ子世代がどんどん活躍をしている今の世の中、私は子どもたちが自然の中で走り回つてゐる姿を思い浮かべるとともに、そのような感覚にマインドコントロールされてしまつた子たちの将来に不安を感じざるを得ません。

さあ、これから季節、たくさんの「命」が飛び跳ね出てきます。自然に目を耳を傾けよう。

☆5月の予定

5月11日(木)	検定試験申し込み締め切り
25日(木)	検定試験 10～4級 共和珠算塾
27日(土)	3級以上受験者特別練習 午後6時～7時
28日(日)	3級以上検定試験・・・中央商業高校

*学習科では、5月よりタイムカードを導入いたします。これは授業の終了が遅くなるため、帰宅途中の事故などの防止を目的としています。毎月授業料袋の中へお入れいたします。

*学習科では4月より月曜日も授業日として増設いたしました。他の曜日などに不都合がある場合などに利用してください。

クイズ・・・A・B2種類の食塩水があります。これを2：1の割合で混ぜたら、10%の食塩水ができ、2：3の割合で混ぜたら、12%の食塩水ができました。A・Bの濃度はそれぞれ何%ですか。